

300MHz帯の微弱電波を利用して無線通信を行う無線モジュールです。。
無線通信専用ワンチップICのADF7021-NとPIC16F690を1つの基板に実装しました。
サンプルソフトでは、送信・受信・待機の状態を入力ポートから切替できます。
マイコンソフト書替用の接続コードで、容易に通信ソフト変更・開発・デバッグを行えます。

御 注 意

このモジュールは組み込み用で、製品に組み込まれた状態で送信出力を微弱電波のレベルへ調整が必要です。
取付方やアンテナの形状等で送信電界がかわりますので、御注意！

主な仕様

基板外形----- 24.5×32mm以内（厚さ3mm以下／電池やコネクタおよび突起部を除く）

通信周波数--- 300MHz帯

通信速度----- 1200BPS

変調方式----- FSK

消費電流----- 受信時約22mA、送信時約12mA

電源電圧----- 3.0V

端子	信号名	サンプルソフトでの機能(301A用ソフト)	備 考
1	Vpp	/リセット	ソフト書込用(リセットまたは入出力I/Oポートとして使用可)
2	GND	GND	ソフト書込用(信号GND)
3	A1/PGC	Highで送信	A0とA1を両方Lowにすると待機(スリープ)
4	A0/PGD	Highで受信	
5	Vd	マイコンのVdd	ソフト書込用
6	VB	電源入力3V±5%以内	リップルの少ない電圧を供給(単三電池2本でも動作可)
7	B5/RX		サンプルソフトではシリアル入力としての動作を未処理
8	B7/TX	受信データをシリアル出力	パソコンのシリアルポートへ接続可(9600BPS, 8BIT, NONE, 1BIT)
9	GND		

注)

- BJKTR7021-301Bのサンプルソフトは、プログラムへ書き込まれたID番号を間歇送信する動作だけ行います。
- シリアル出力はB7(TX)ポート直結でRS232-Cレベル変換されていないから下記に注意。
パソコン等の機種によってシリアル通信出来ない場合はパソコンを変えてみて下さい。
静電気対策が無いから無線ユニットには他の装置を同時に接続しないこと。
☆正式に製品等に応用する場合は、MAX232等のレベル変換ICを使用して下さい。
- 無線通信用ICのADF7021-Nについては下記のデータシート参照。
http://www.analog.com/static/imported-files/jp/data_sheets/ADF7021_N_jp.pdf
- 微弱電波の性能証明が必要な場合は別途に問い合わせ下さい。